



田。小

郊人の病は婚人の手で

議會の速記録に基づいて

政府答辯方針を決定

こさになつてゐるから本体約によった、数学に都管自由な弦場にて財験も得るには一九三五年の次回軍総會議

てあるのであるこの戦争と辞

森政友會幹事長日く

今後注目

される

での處好就就に人物が限った時間での處好就就に人物が限さん、孤日は手ご

で悪へられて

以大正九年職就生活以來非だ學館をしてピカーた

国 等々手・殿にて全際館を引張のとての漫院建三氏(大衆)の蝦栗 が 名ある民政際内際に新して殿村や 一次で三日日の歌野院「興命発」、 かは 氏(政)の攻撃さ失楽問題から記 い攻防戦を展開した、東氏は昨夏 よ に (政)の攻撃さ失楽問題から記 い攻防戦を展開した、東氏は昨夏 よ に (大会)の政策を表別した、東氏は昨夏 よ に (大会)の政策を表別を表別した。 東氏は昨夏 よ に (大会)の政策を表別を表別となった。 かん は 「東京二十五二音電河」 関係に第の しての漫院建三氏(大衆)の蝦栗 が と (大会)の蝦栗 が まから に (大会)の蝦栗 が に (大会)の に (大会

概事が、構造が解決する必要は無いを見られても露局が阿什河、 でロシアは能変正式會議を続いて露局が阿什河、 でロシアは能変正式會議を続いて

黒河地方に

少數民族問題

聯盟理事會意見

露國品進出

TX y

の当間機能職につきダーメルグ

佛後繼內閣

ラダアル氏組閣

アがらの報道によるさ繁炭アラゴエンスク市一帯さの脱離数点の成立 シェンスク市一帯さの脱離数岸地 シェンスク市一帯さの脱離数岸地

ロシアが支那警察に

東鐵購買組合の 仮活を要求

北平には行營を設置

鞍山選鑛工場の 改善委員會設置

電 合は五月開会のはすである。なほの 会は五月開会のはすである。なほの 会になった。次の第六十三回母事 学 七、六 十一時 廿四日最低

愛 醫院

開稅實施後の 支貿易の影響 之に對する在滿邦商の對策

生きよ

対黨は陣容を立直

昇總會に入

刀傾注

員問攻防戰の成功に樂觀せず

興黨は注意深く警戒

政治に

社

說

するさ大陸次の 次したがその意見を綜 次したがその意見を綜 題の座談會には各 關稅實施後 人般等電施後の さしての構態懸當に手換品があおいて過程機能 無難を酸店條人に勿論響を市か

を振つた敵品さ 柳の手持記さ以

取引商人である 取引商人である 取引商人である

税は消費者に轉称し得る

るのであるが邦

けふのは 政友會の陣容

る件〉(同)同 七、大正十五年法律第二十四號中 ・ 改正法律案(地方税制に關する 件)(同)同 件)(同)同

一前十時際會

軍縮會議開催地

ジュネーヴに決定

秦〈地方税制に關する五年法律第二十四號中

着さん町田農樹もだちくの態、 の失腕等な罪げての攻撃に呑棄ない。 の失腕等な罪げての攻撃に呑棄ない。 の大腕等な罪げての攻撃に呑棄ない。

婦人も市町村の

名譽職になれる あるが婦人公民権な興かす。 に配み「妻が縁城その他の たちんさする時は天の同意

育を開き歌謡 は主なる独家の特別委員長候補を「東京二十五日教司通」民政黨で 九、右側託委員の選事 長候補 重要法案委員

資本家側の反對意見を斥け

安達内相つひに決意

左の短く內定した 一、減稅家田昌又は增田義一 一、減稅家田昌又は增田義一 一、未發法改正案 本田恒之 一、全業統制案 標升兵五郎 一、企業統制案 標升兵五郎 一、企業統制案 標升兵五郎 翰長首相を訪問

を報告し更に監査機能である。 を報告し更に監査機能を含まる。 を報告しまする。 を報告しまする。 を記述した。 を記述述述述。 を記述述述。 を記述した。 を記述した。

今日の

所合同家、駐災総に関策等の演會 一二十五日午前十一時費口首機を見 の保禁を報告と所託整備 が表現し、所託整備 實收入は倍額となる

商相首相で懇談

物質致稅法中改正法律案へ

(地方税制によす一七数

提出につき膨減した

副司令部は依然

天に置く

で 大 (は 書) から (は 音) がな (は 音) が (は 音) が

冬季に於ける用途

鎮痛塗擦劑として スポーツ葉として 作用あることは周知のところ。腰痛などに擦り込みて迅速なる鎮痛 ロイマチス・神經痛・頭痛・肩凝り・

り込みて深部の炎症を快く消し去る腫れ。足の疲れ。胸の痛みなどに擦えるととなる。

SALOME

凍傷防止剤として



を作って握手せらめるものさ意見 を作べて握手せらめるものさ意見

孫文記念週

アリアン氏に後極内腺組織を求め ル氏に組骸を依頼し承蹴を受けた在つて國際職時事會に出席中の ル氏に組骸を依頼し承蹴を受けた スの汎験洲職門會議に對しソウ 歐洲聯盟案 露字紙の 皮肉

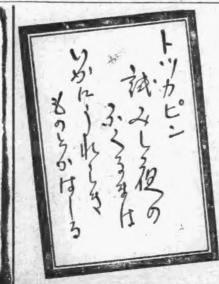
開東軍三宅参談長は被単兵観察の ため二十七日より四日間の鎌空に て連山側、安東に出城 三宅參謀長巡視

七時半大連港外着の鎌足

會地租賦課方法

地價本位に改正

本前十一日來連ヤマトホテルへ 該なし カピン とってい



日本警友協會 東京地路IO九五

京品では一次では、大々的特質 東大書店が財政上行語つて捨値同様に養って 金に換べたのを本店が一手に買取った品もの 一千五百即催か一圓五十錢 無質がよい、印刷が奇響、製本は總革製紙 無質がよい、印刷が奇響、製本は總革製

日

電通】置ケ關性宮は中央官殿の諸建築が完成すれば諸方より見

賞さ内交送中であるが宮内倉棚と登成してかり東京市と幾分の財政能支職を挑してもか慣まされてある結果市長管治療外客接続所さして同歴宮の域下を受ける希望を有した質内省は掘下方針に決してあるが東京市は市電にも等しき残関骨臓を選へた場合のて宮内省は掘下方針に決してあるが東京市は市電にも等しき残関骨臓を選へた場合の

零下十三度・風速四米の銀盤上に 冰上選手權大會成績

質力の標準如何こもなし継く歴戦したが中流緩を襲つて時大に善戦したがを發揮する、ホッケーでは大連一

大響連一

安東中

繼續捜査班や新設

駅に至り養納敷助され一名は死艦一生埋め坑夫七名中四名坑夫は今

四名救助一名壓死

迷宮の重大事件捜査に活動

刑事課の意氣込む

北遥殿さ機関の故殿の今めやむな野北米子に向って航行中指からの野地井子に向って航行中指からの野地井子に向って航行中指からの野地大連比井子町道艦単丸(十四糎艦)

危なかつた隼丸

技能修理中能がプラッり切り

崎町三の小写 帝國建築協會書籍目録無代進星 東京神田

ため總督所を訪づれたもので總 を所も三萬風位出さうさいふさ があまで話をつけて来た【安東 があまで話をつけて来た【安東

立教野球部

愈々更

計時腕ドッフーバ

英織布工

0

大連市着換町二三二

集田醫院 電話八七九〇番 (花紅)

能業は永引

張副司令

東京二十五日 数電通) 文 ・ 東京二十五日 数電通) 文 ・ 東京二十五日 数電通) 文

もだぶまれてるたが関 新主料さなり二月から

一十五日廣東へ

マンテエスターサ四日要電通 リカシア機和工に運停に感じて工場並能を受持機械整数増加間壁を中心さする勢質交渉を再賦すべきや否やにつき二十四日大會を開きを否やにつき二十四日大會を開きるべしさする者四萬四千九百九十

大連市若狭町二三二

名

珍

順尚安部磯雄

不景氣から 安煙草全盛 今後宣傳より

奉天の煙草製造業は東西煙草で英一

所澤から羅南へ

推測航法の飛行

けふは平壌に一泊

應急の救濟方法

特所に打合せのため出版の米薄安 つた失業能人数勝の常にて朝鮮継 密静版総合と同時に重大電腦され 日午前十時五十分歸 米澤安東領事語る

朝鮮總督府の諒解を得た

お子樣大喜び

陳列窓を破つて

毛皮を盗み去る

西崗街支那商店か

スペルビン特電サ五日豊 ツウエート飛行機の電流を得の物師を 一日から二月一日まで全頭に取つ 一日から二月一日まで全頭に取つ 一日から二月一日まで全頭に取つ 一日から二月一日まで全頭に取つ

勞農飛行船日

| 百個のもの誠に現金機例かな信者 | かに勢恥されなるな家人によって | かに勢恥されなるな家人によって | かに勢恥されなるな家人によって | かに勢恥されなるな家人によって | かに勢恥されなるな家人によって | かに勢恥されなるな家人によって | かにきいる | かにきい

自動車馬車に激突

なる「効年

及数監時側子五: なつたさ 教皇かくさ所轄小崗子歌に居け出 を教監時側子五: なったさ 横手殿による器姿況が非常に多く大数監時側子五: なったさ **神龍間鐵道** からの南下客吸收策に

瀋海鐵路局が計畫 時中山路さへ個へられたその矢焼 職合艦隊の六十銭が來る事さなり 職合艦隊の六十銭が來る事さなり からその競選振りも深年よりも盛

地震の敷倍人間を殺す

マメリカ人はイター マメリカ人はイター その都座 美大の死 その都座 美大の死 されても米属の源都されたな

つき四千二百二十二人である。日 っとた地震に因る死亡数は一回に できるが一般は一回に

況の時は高級

れ起り登揚作業中の佐藤高麗(と) が生死の程象遣はれてゐる が生死の程象遣は他業中の佐藤高麗(と)

は最近数ケ年間の

世界をあげての不影無財中英國の れた書籍の数

出版界だ 懲を刺戟する 不景氣は讀書

らぬ顔ださ

るこさ館であ がするに残る、さいふのである、

簿類

事務用品

電田六

洋

なるんださうだ、出版の王使を占っているんださうだ、出版の王使を占っての数は前記出版書物でも見やうさいふこさに

一時借りこして十條が至二十條程

有統 背中合せに臨時施設しやうさいよう 現代れば充分で水道燃料の迎きはに 同様でならず様料等はデみ次第入に 同様でならず様料等はデみ次第入

出双庖

御正未野戒中のナンセンス 振り廻す

東京女子醫學博學 吉岡彌

日本各地 いでは美田で界古いなら変の味に久永 いたら変の味に久永 い 良の香の質純 元の食 品明發

リゼ党 セボホミワリインインと 界 東京風菓子謹製 8 原弁試錐工事機器 图 ペーガンデータインセリー 酒 ワインギリ ッカ 市內京玉町四里 分申•品氣•味香もれ何 用物造に上卓•品きな ……た用利御非是に 1 00

で、接近の総會なかるべく経験は て体薬を擦けること、なった、後 って職工二十萬、機像七十萬繁は って職工二十萬、機像七十萬繁は

たしてする者九萬七 に対人の多動を以 し神人戦・艦艦を した人戦・艦艦を は ること、なつた、後

鑛 業

所

Teiss Ikon Tilmpach

を達する確實の効力を有す く安全短時日に應用の目的 特殊作用を以て容見

名 大破 格 料 金 にて 解 放

廿六日より 如 名犬リンチン・チン主演

マーツクカラー發撃版 解放せひ御観賞下さい・・・ 解放せひ御観賞下さい・・・

一で假裝大會 北平南海公園にて

八千餘名が

冨民階級の存在 ロシヤ實權者の共同聲明書に **豪農**たちが ピク

今年こそ絶滅する

歡迎

の御物走に買り の荷物表に随る、楽に徹水織や断大にさいふので中には海の野士を

六日午後六時五十分 內 • 突

ユウ

世三日夜前遊校長が出連に際し同 出を灰めかしたのであるが同氏の 出を灰めかしたのであるが同氏の 出を灰めかしたのであるが同氏の

辭任の意を表示

校長代理學務課長

責任を負し 前波校長語る

長は廿五日夜十時四十五分黄州市 浦織地方部よりの揺電により廿三

守備隊第二大隊勇士

親世流正調會設立

嚴寒を胃して 壯烈な耐寒演習

事機に今水し標道したき急騰があ 事機に今水し標道したき急騰があ へ

能の智 後一時から地方事務所において開 を満地委職を自転職會は二十六日午

大連監事株式会社より三洲監督と のメリヤス上下木炭五銭、ヒード 職談する事さなつたが所有者たる ロスポン其他を複鍛金に換へ顕常 とついあつたが景敷を恐れ同家を大連監事株式会社より三洲監督部 とついあつたが景敷を恐れ同家を大連監事株式会社より三洲監督部 とついあつたが景敷を恐れ同家を かんでるた處二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。二十二日午後四時頭 おんでるた。

後盛を學て全職山では低機によって

か何れかを選び中。 であるが野山は来 が明は来

日 戦山における本年の果酔見高数にないった整備を存みすべく電戯が駅年の側の機に交がの東三の機関をすけた際から、大つて殿に職出の受付けを除始したい地域の東三の機関を対象すべく展出である本年はこの服の東三の機関をすけて職は一日までどあるを指していった整備をすけて職の東三の機関をすけて職と出ての表が、大きによっても、大きによっている。

語太人五番 にはうこするのを押へて、打解けいまた低か て持ち手によって

修養團向上會

舞踊と映畵

のでもあるのさ」 のでもあるのさ」 で派な鏡なんですか?」

たさころでちょつさ仕様のないもあるけれざれ。たゞ数み出してみ

によっては機能な形でし

◆顧慮(二月)「欠の内閣の不餐 無関策二石检護山「基米戦争は 無関策」「大の内閣の不餐

で記事でより……党部はまあ立 のてる者が持つてはどめて意識が つてる者が持つてはどめて意識が つてる者が持つてはどめて意識が

社 (教育時論へ一六四一雜) (使十八)教育時論へ一六四一雜) (使十八

ならぬ重複な良いお題です。

東京日本港南戸竹町 東京日本港南戸竹町 田 田 合名 ি 日

活版石版

諸印刷

八四〇四話電

――來る二十七、八兩日演藝館

「梁川庄八」「與へられたる武

社社

木島岩人はおごそかに兜を殴め

紗

小倉厚司

意識で御旅行の事は も御用命下さ

奥地へ赴い

舞踊と映畵の會

柳河子水柳河子方蔵に向った。 一世方蔵に向った。第四川設当低 一世方蔵に向った。第四川設当低 一世方蔵に向った。第四川設当低

大家職から多大の類様を現て迎へ 八」及び鑑賞新職職教入園の内田 に家職がら多大の類様を現て迎へ 八」及び鑑賞新職職教入園の内田 に家職が、町子典三龍終、駅井氏 てあるので盤日は近来ない雰辺を作品繋載音氏の力候にもて長尾 十二分の満足を奥へるこさになったが駅 てこの水舞踊界に知られてるる鑑賞 二大映画を公際する等である職と 大震に吹嘘された帝キネの最近 第千代子棚の舞踊のり取者に建し 大震監管、町子典三龍終、駅井氏 てあるので盤日は近来ない雰辺を 中キネ入社第一回の候誌「甕池路」 呈するここであらう 電

の經過機械を降くに從来施工を記すると、一十七日午前三世の一十七日午前

公學堂の學級

会を解憾した記事項を映響した 一、五年度事業報告の件 一、五年度事業報告の件

農事會社敷地を寄附

をうなんですか?」 を表がお壁に向ったまゝ。 学派少年の相手をするんでした。 tin? からそんなこさ君は聞き込んで來 「鰻か何ぞ数まれたつて。

「焼か和窓に貴重なもので 「たゞ傷態度の耳に這入っただけ

寒風に皮膚が 割れ、痛む方に





連 紙の



石丸地委議長東京

堂解院に入

「昨夜木籔雕へ飛椒が這入つたッ立つたま、すぐに口を切るんです

鬼は軽くうなづいたいけで

の渦中へ跳込んで來たんでする。

あなたから悪意を受ける理由が関

のごこにあるんです?」

凸版。銅版#

時がする響であるが楽して月にな 超過する時は抽 鬼は脂の湯に何か殿飛げ なものを関かしたが、すぐ 小風に、動かに

「それより、 だ棚の選入ったの本館がごうか、 それを 便は訳いてるんです」 「何を婆まれたんです?」

「訊く必要があるから訊いになさる?」 小必要があってか

8

さい。要職は経職な皮膚になってたば、繋る前に断能を進満でよくだけ、繋る前に断能を進満でよく 「ヨーデ水を」



「つまり、どんな?」

「何見下さい」 大鉄線の虹形なくどり、泉水の

量 昔のの五氏部電

それが紛失してつたことが、わかつさるんぢや。 液線の風感も大性があかつてる?」

さるさ、さッきから訊いさるんちってれたあんたが詮繁して何になって、私人は皮肤に合たく

弴 雄

(23)

6.1-9

脱ぎのきはに並つされのあいた天 に長い髪なフサフサさ手にこぼし い長い髪なフサフサさ手にこぼし 吹めて動機を換げるんでき

り織の一角を指さいれるさ 雅子戸を開けて、木島老人に通「ま、おかけ」 「あなたは妙なもの」言ひ方をす

(S) **(**(€)

シークな淡化粧の下地にも…… たらかなお肌に……

ウテナ・バニシングクリーム!

美しくなる雪印愛用の一度毎に 愛用の

●皮密室に於て際艦する事さなつ ●は二月一日午前九時より驚地小 で原店常年慶社艦全気房店草球大 卓球大會 瓦 房 店

農會の存廢問題 世七日總會で協議 幼稚園々兒募集

ロジロで見た場めて

てれか握へたさい

人たちに、際にさはなく説 しかし鬼はそれには取合

國産品の誇りであります。 世界的流行のクリームです。

年本堂長が撫順に手本堂長が撫順に